

風紋

2023

No. 606 (4月号)

浜岡砂丘

令和五年

新入学(園)児を

交通事故から守る県民運動

スローガン

安全をつなげて広げて事故ゼロへ

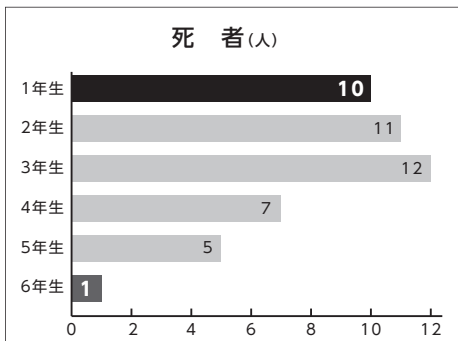
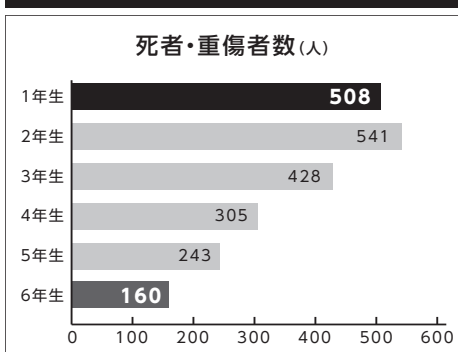
令和五年四月四日(火)から四月十日(月)までの七日間、新入学(園)児を交通事故から守る県民運動が実施されます。この運動の目的は、家庭・学校・地域が一体となり、安全で安心な交通環境を構築し、新入学(園)児の交通事故防止を図ることです。

小学生の歩行中の交通事故(平成三十年〜令和四年)をみると、一年生の死者・重傷者数は六年生の約三・二倍、死者に絞ると一年生は六年生の十倍にのぼります。小学校一年生になると行動範囲が広がり、子どもだけで行動することが増えます。

では、子どもたちを交通事故から守るために私たち大人にできることは何でしょうか。

新入学(園)児が安全に道路を歩けるようになるためには、家庭でも交通安全教育を十分に行うことが重要です。ドライバーは、路上で子どもを見かけたときは、子どもは自動車などに気付かないものと考えて、運転者側が速度を落としたり、子どもから間隔をあけたり、一時停止したりするなどの配慮をしましょう。交通事故から大切な命を守るために、運転する方も、歩行者の方も思いやりの気持ちをもって、子どもたちの安全な歩行をサポートしましょう。

小学生の歩行中の交通事故



(資料:警視庁)



ホームページアドレス

<https://masudagumi1912.co.jp/>

カタログパーク

<http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html>



健康経営優良法人

2023認定

今年も健康経営優良法人2023に認定されました。健康経営とは、従業員の心身が健やかであれば、高い収益性が生まれ会社の持続的成長へと繋がるという考えに基づき、会社が従業員の健康を管理し改善や促進に向けて積極的に取り組むという経営手法を指します。

弊社では、健康診断受診の徹底

とその結果によっては特定保健指導や医療機関受診の勧奨をします。また社員一人ひとりが健康に気をつけ、元気にいきいきと働くことで業務の生産性を上げることが目的として、月に一度社内教育や禁煙の推奨などを実施していきます。心身ともに健康で活気ある職場を目指していきましよう。



健康ワンポイントアドバイス

朝食は仕事のパフォーマンスを上げるカギ!

朝食は体を目覚めさせ、午前中の仕事をスムーズに行うための大切なエネルギー源です。朝食を食べないと、体は動いているのに頭がボーっとしたり、仕事集中力が欠けて思わぬミスにもつながります。

おすすめの朝食

「炭水化物(C)+たんぱく質(P)」の組み合わせがおすすめ!

炭水化物は脳のエネルギー補給に、たんぱく質は体温を上げる働きをします。



炭水化物+たんぱく質の組み合わせに、エネルギー代謝を促進するビタミン・ミネラルをプラスできるとさらに良くなります。(ビタミン・ミネラルは野菜や果物に多く含まれます)

朝食の役割

朝食を食べると良いことがたくさんあります。

その1

栄養素が補給されるので、脳が活性化し、仕事や学習の効率がアップする



その2

体温が上がり、やる気モードに！体の動きもスムーズに



その3

体内時計をリセットし、体のリズムをつくる



「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

監修：株式会社グリーンハウス栄養健康事業部管理栄養士グループ
社員食堂・学校・病院などのさまざまなシーンで、食を通して健康づくりを応援。

令和に万葉

01

山下智之

「春の山」

こんにちは。岸本敏和さんの後任の山下智之です。どうぞよろしくお願ひします。

私は皆さんに日本の春夏秋冬の四季を通して、花や自然を歌った万葉集をお伝えします。万葉集は明治期に松下大三郎博士が作った国歌大観の歌番号があり、それに従って歌番号が作られています。さあ、令和の時代に万葉をやりますよ。

今月は「春の山」の歌を紹介しましょう。

白真弓 今春山の 行く雲の 行き別れなむ 恋しきものを

卷十・一九二三 作者未詳

歌の意味は（白真弓を今張る、春山を流れる雲のように別れ去るのか。恋しいものを。）ということですよ。

春は卒業式などのお別れと入学式や入社式の出会ひの季節ですね。そんな中で時代の違う万葉人たちも同じ境遇に置かれていました。

春という季節は、始まりというスタートラインでもあります。だから、

少しの緊張感と「やるぞ！」という意気込みが交差して、その思いを相手に伝わる表現を出します。

春山の「春」は、ここでは真弓という弓矢の弦を引く表情を訴えて、胸を張るの「張る」という言葉に転嫁しました。それも白真弓というわけですから、真つ白な気持ち；純粋な気持ちになって新たなスタートラインに立とうとしているわけです。ここには、先ほど言いました少しの緊張感があります。

白真弓を張る：その春山を流れる雲はどのような形をした雲だったんでしょうね。ここでは「行き別れなむ」というように別れ難い気持ちですから、尾を引かれるような雲だったんです。その証明となるのが五句目の「恋しきものを」と繋がってきます。恋しいものは、人との別れです。この歌の作者は男性なのか、女性なのかわかりません。悶々とした気持ち好きな相手に伝えられず、しかし純粋で素朴な歌がこうして残されました。

春山にかかる雲は、春霞かも知れません。万葉を代表する柿本人麻呂は

ひさかたの 天の香久山 この夕べ霞たなびく 春立つらしも

卷十・一八一二 柿本人麻呂

（久方の天の香久山には、この夕方に霞がたなびいている。春になったらしいよ。）と香久山をながめて春が来たとの実感を歌っています。

大和三山は藤原京を中心にして西に畝傍山（一九九m）、北に耳成山（一三九m）そして東の香久山（二四八m）の山をいいます。

陰陽五行では、東は春を意味します。つまり香久山は、春を代表する山となります。

香久山は大和三山の中でゆったりとただらかに横に伏した形の山で、古代には神のまつりの場所となっています。この山で祭器が作られ、榊を祭場に据えて、山の鹿の骨を焼いて占いが行われました。香久山は天から降ってきた聖なる山と信じられて「天降りつく」の枕詞がついたり、記紀の神話にあるように高天原の話に昇華したりするのも、古くからこの山によせる古代大和人の、神聖と畏敬、また親愛の気持ちを彷彿する技を表現していますね。

万葉集って、面白いでしょう。

岸本敏和さん投稿

一年間ありがとうございました

二〇二二年四月号から一年間にわたり、社内報「風紋」へのご投稿をいただきありがとうございます。

岸本先生には、「折々の記：思うままに」と題して毎月の季節に合わせて様々なことをご投稿いただきました。

投稿は雑学から、日常の知識など多岐にわたり勉強になったのと同時に、コロナ禍でどことなく疲弊していた日常が、毎月の投稿の中で日々忘れてしまっていた風習や文化を思い出す機会にもなり日本の風情を感じるこ

とが出来ました。

一日一日を大切に視野も広くしていきたいと思えます。

一年間ありがとうございました。

感謝状

岸本敏和様

あなたは一年間に亘り当社社内報「風紋」発行に寄稿し社員教育に貢献されました。よって記念品を贈り感謝の意を表します。

令和五年三月六日

株式会社 増田慎平

代表取締役 増田慎平

社員インタビューから増田組を深掘していくコーナーです。記念すべき第一回は、管理営業部所属 河原崎千夏さんに直撃です。

Q入社のかっけは？

育児がひと段落し、フルタイムで働ける職場を探していたところ、従弟の紹介で増田組を知りました。

Q印象に残っていることは？

初めての面接の会場が従弟のマンションだったことです（笑）わざわざ会いに来てくれて、熱心に会社のことを説明する社長の姿はとても印象に残っています。

Q仕事のやりがい・好きなところは？

経理の仕事は、黙々と数字とにらめっこをする時間が長く大変ですが、ぴたりと計算が合う瞬間は何事にも代えがたい達成感があります。お金を取り扱う業務は責任と同時にやりがいを感じます。

Q会社のいいところは？

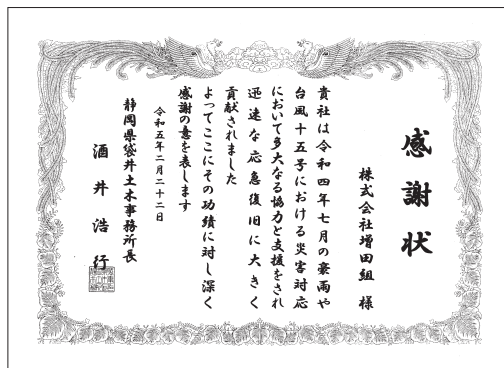
社員同士のコミュニケーションが盛んなところです。部署の垣根を越えて相談ができるワンフロアのオフィスは増田組の魅力だと思います。

表彰

令和四年台風十五号等における

災害対応への感謝状受賞

令和五年二月二十二日に静岡県袋井土木事務所長様より令和四年七月の豪雨と、九月二十三日から二十四日にかけて静岡県に襲来した台風十五号による災害対応への感謝状を受賞しました。



大雨等による災害は、年々増えているように感じます。今後、地域の建設業の役割はますます重要性を増してくるでしょう。地域の皆さんのいのちと暮らしを守るため、力を尽くしていきたいと思えます。

選挙情報



静岡県議会議員選挙

告示日

令和五年三月三十一日(金)

投票日

令和五年四月九日(日)

忘れずに投票に行きましよう。当日行けない方は、期日前投票へ。

4月安全努力目標

年度安全標語 《ミス防ぐ 合図・応答・再確認》
《守るルールが身を守る》

作業安全

- ・作業足場の安全確認
- ・第三者に配慮した安全施設の設置

交通安全

- ・新入学児童への思いやり運転

環境目標

- ・管理車両の無駄な走行は控え、エコドライブで燃費向上につなげましょう

行事記録

(2/27) (3/26)

2/28 袋井建協働き方改革セミナー・袋井

3/2 建設業年度末労働災害防止強調月間

3/1 第一〇一回CHあすなろ会親善ゴルフ大会

3/3 昭和会幹事会・静岡

掛川法人会青年部会意見交換会・掛川

3/8 御前崎市建設業組合役員会

3/13 石綿技能講習・静岡

3/15 橋守支援センター静岡技術研鑽会・茨城

3/16 御前崎市商工会第五回青年部会

3/22 シーテック安全衛生協議会

行事予定

(3/27) (4/26)

4/4 令和五年新入学(園児)を交通事故から守る県民運動

4/6 エコアクション21更新審査

※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期になる場合有り



発行 増田組

TEL 〇五三七七八六一三二四五
FAX 〇五三七七八六一六六七五

Email info@msd1912.com

URL https://masudagumi1912.co.jp/